

答案は答案用紙に作成し上書き保存すること。知識科目の二問について答案用紙の一枚目に実技試験は二枚目から作成しなさい。知識試験と実技試験を合わせて 90 分である。

### **問題 1**

次の二つの設問から一つを選んで回答欄に解答しなさい。答案用紙の ( ) の中にどちらの設問に回答するか A または B を記入すること。

A 個人用のコンピュータの種類は様々あり、時と場合によってどんな形のコンピュータを使うか選ぶ必要がある。個人用のコンピュータの形を 3 つ挙げ、それぞれどんな特徴があるのか具体的に 200～300 字程度で説明しなさい。

B 紙データは電子データに置き換えていくことが必須となってきた。紙データを電子データにするために OCR を利用することになる。OCR の利用例を具体的に 200～300 字程度で説明しなさい。

### **問題 2**

次の二つの設問から一つを選んで回答欄に解答しなさい。答案用紙の ( ) の中にどちらの設問に回答するか A または B を記入すること。

A 表計算ソフトではグラフを作成できる。代表的なグラフの種類を 5 つ挙げ、具体的な例を挙げて 200～300 字程度で説明しなさい。

B 表計算ソフトの計算方法は関数があり、計算時はとても便利だ。関数の種別を 3 種類挙げ、それぞれどのような関数群なのか、具体的に 200～300 字程度で説明しなさい。

### **問題 3**

あなた（宣伝一郎）は、広告代理店「日商 P C アド」の営業職である。この度、建設業を営む A 社に 1 月から 3 月までの 3 か月間で提供していた広告媒体 4 種類の「地域 FM」「新聞チラシ」「フリーペーパー」「看板」での宣伝を行った結果のデータが揃った。データは新規顧客がどの広告媒体を見て問い合わせしてきたか、また、その問い合わせがいくらの契約に繋がったかを収集した。これ以降、その広告媒体に力を入れればいいのか、またその刻々の重点場所についても提案する。

#### **【課題】**

下記の手順で解答しなさい。

#### **1・「広告の効果」**

広告媒体ごとの契約率と契約金額のグラフを作成し、グラフの結果とそれぞれの広告媒体の費用対効果を含め、具体的な数値を用いてコメントしなさい。

#### **2・「高額契約分析」**

契約者の住所を区ごとに分けて、広告媒体ごとに平均契約額をまとめ、上位 5 つの区の広告媒体について、具体的な数値を用いてコメントしなさい。

#### **3・「提案内容」**

以上の結果を踏まえて、A 社に対し、どのような広告媒体が、効果があるのかの文書を作成しなさい。